

2023年（第68回）一級臨床検査士資格認定試験
受験予定のみなさんに

公益社団法人日本臨床検査同学院

理事長 宮地 勇人

一級臨床検査士資格認定試験は、日本臨床検査同学院が行う臨床検査士資格認定試験の最上級の試験で、すでに二級臨床検査士の資格を有する者を対象に実施されます。

一級臨床検査士は、医療における臨床検査の意義を理解し、検査技術に熟達するのみならず、検査技術の理論に精通し、新しい検査法を正しく採り入れる力量を有するとともに協調性を持ち、検査室にあっては指導的技術者として日常業務の管理をする力量が要求されます。

したがって、試験では下記の点を重視して行われます。

- 1) 検査技術の熟達度と理論の理解度
- 2) 新しい検査法を採り入れる力量
- 3) 検査技術の指導
- 4) 日常業務の管理
- 5) 英文和訳
- 6) 社会人としての人間性

なお、試験の実施方法や内容の検討については、日本臨床検査同学院の理事会と試験委員会において、時代の要請に応えるように改定を進めております。

本資格認定試験は臨床検査の各分野における技術の進歩と臨床的ニーズに呼応して絶えず見直しを図っており、最新の水準を把握する上でもよい指標となるよう心がけています。この方針は、今後も継続することから、第一線の実践の場で必要な要求事項が反映されることでしょう。

この難関を突破する人は二級臨床検査士資格認定試験合格者の1/100以下と少ない現状ですが、医療関係者の中のみならず一般社会でも高く評価されています。合格者はそれぞれの分野において技師長や大学教員など指導的立場にある人材として活躍しています。

試験の案内はホームページで公表されています。出題基準や試験場所、期日をお確かめ、十分に準備して受験してください。みなさんのご健闘を心よりお祈りいたします。